

グループ理念 未来の常識を創り出し、人々の生活を変えていく  
グループビジョン 美しさと健やかさを、もっと楽しく、身近に。

グループスローガン  
Find Your "!"  
WOW

# 2024総合労働条件闘争

日々の仕事お疲れ様です。新型コロナウイルス感染症対策の位置づけが2類から5類に移り、感染対策は個人の判断によるものから、基本的な感染対策として引き継ぎ、心身の健康を第一とするようお願いします。

令和6年登半島地震にて被災された皆様、ならびにご家族の皆さまに心より御見舞い申し上げます。

MC&C労働会議では、UAゼンセン2024総合労働条件闘争方針「賃金引き上げ4%、総額6%を基準」に従い、「統一賃上げ闘争」と「独自要求案」を決定しています。交渉日程は各組合が決定しています。



MC&C労働会長  
砂川 佳信

UAゼンセン「2024総合労働条件闘争方針」に従い交渉開始！  
労働会議を開催し、加盟組合が「統一賃上げ闘争」および「独自要求」を基に交渉します

## 交渉日程

UAゼンセン  
【要求書提出】  
原則2月20日(火)まで  
【闘争クルー】解決目標日  
統一賃上げ闘争(統一闘争)  
A、3月13日(水)  
B、3月21日(木)  
C、3月31日(金)  
D、5月31日(金)  
E、前記以外の賃金闘争参加組合



UAゼンセン新聞～抜粋～  
2月1日(木)発行

組合名	交渉日程
1 マツモトキヨシ労働組合	《提出》2月14日(水) 《折衝》2月26日(月)・3月4日(月) 《合意目標》3月12日(火)
2 MK東日本ユニオン	《提出》3月4日(月) 《折衝》3月4日(月)・3月26日(火) 《合意目標》3月26日(火)
3 ぱぱすユニオン	《提出》2月27日(火) 《折衝》3月12日(火) 《合意目標》3月26日(火)
4 MK甲信越ユニオン	《提出》3月6日(水) 《折衝》3月6日(水) 《合意目標》3月27日(水)
5 MK中四国グループユニオン	《提出》3月4日(月) 《折衝》3月18日(月)・4月8日(月) 《合意目標》4月22日(月)
6 MK九州ユニオン	《提出》2月22日(火) 《折衝》3月5日(火)・3月12日(火) 《合意目標》3月29日(金)
7 ココカラファインユニオン	《提出》2月13日(火) 《折衝》2月27日・3月5日(火)・3月12日(火) 《合意目標》3月12日(火)
8 岩崎ユニオン	《提出》2月26日(月) 《折衝》3月1日(金)・3月18日(月) 《合意目標》3月28日(木)
9 愛安住ユニオン	《提出》2月29日(水) 《折衝》3月7日(木)・3月19日(火)・3月22日(金) ・4月4日(木)・4月8日(月) 《合意目標》4月19日(金)
10 MCCアソシエユニオン	※要求内容および折衝・合意目標は現在準備中です



# マツキヨココカラ&カンパニー 労連ニュース

マツキヨココカラ&カンパニー労働組合連合会

【発行人】砂川佳信  
【編集人】遠藤 実  
【作成者】遠藤 実  
【TEL】047-345-9180  
【FAX】047-345-9181  
【E-mail】mkunion@cocoa.ocn.ne.jp

Vol.141

### マツキヨココカラ WAY

- 2 私達が持つ自覚と責任  
私達は、社会的に善とみなされる行動を行い、悪とみなされる行動をしません。
- 3 私達一人一人が共有する喜びの心  
私達は、自分自身が健康で働けることに喜びを感じます。





# UAゼンセン 新聞

2854-272号  
2024年(令和6年)  
2月15日(木)

UAゼンセンホームページ  
https://uazensen.jp



全国繊維化学食品流通サービス一般労働組合同盟機関紙 毎月第1・第3木曜日発行 定価1部50円(組合員の購読料は組合費に含む) 発行所 東京都千代田区九段南4-8-16 TEL 03-3288-3566 FAX 03-3288-7836 UAゼンセン 発行人 吉川 大 編集長 菊池美保

## 持続的な賃上げの実現へ 政府に環境整備を要請

### 2024 賃金闘争



武見敬三厚生労働大臣(中央)に要請する一行。左から西尾多聞副書記長、川合孝典組織内参議院議員、松浦昭彦会長、田村まみ組織内参議院議員、堂込まきこ組織内参議院議員、永井幸子副書記長

現在、物価上昇によって実質賃金の低下が続き、組合員の生活は依然として厳しい状況にあります。実際に、現在展開中の「まみに聴かせてキャンペーン」においても、「物価高騰に賃上げが追いついていない」「税金や社会保険料も上がり、可処分所得が減っている」などの切実な声が寄せられています。UAゼンセンではこの状況を打破し、2024賃金闘争においてすべての職場で物価上昇を上回る賃金引き上げを実現するため、全加盟組合で一丸となりの組織署名を厚生労働省に届け、賃上げへ向けた環境整備を要請しました。

### 岸田総理宛の要請内容

1. 物価上昇を上回る賃金の引き上げがすべての職場で求められている社会的課題であることについて、政労使の意見交換の場で合意形成をはかるとともに、中央・地方の経済団体や企業を含めた社会に広く訴え、持続的な賃金引き上げへ向けた社会的気運を高めること。
2. 「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」について、発注者・受注者双方へ周知を強化し、取引適正化を推進すること。
3. 国民が商品やサービスを価値に見合った価格で購入するよう意識醸成や世論喚起を行うこと。
4. 賃上げ促進税制やキャリアアップ助成金など賃上げを促進する制度の充実と周知の強化ならびに企業への活用促進をはかること。
5. エネルギー価格対策として、さらなる電気・ガス料金の負担軽減策を講じるとともに、ガソリン税の特例税率を廃止すること。



全国の組合員の思いが込められた署名簿を手交。その後、意見交換を実施し、対応した武見厚生労働大臣に対し、昨年以上の賃上げへ向けて政府による環境整備の必要性を提起するとともに、要請後には厚生労働省内で記者の取材に応じた。

本要請では、松浦昭彦会長が「いまこ壁」問題の解消など、より一層の取り組みが、政労使で一致団結し、社会的に賃上げの流れを喚起することが求められている」と訴え、これを受けて、武見敬三厚生労働大臣は、「本要請の趣旨と政府による具」の立場は一致している。昨年以上の賃上げの実現へ向けて、あらゆる対策を徹底的に講じる」と応じました。